

広報



2004
平成16年
創刊号

きょうたんご

vol.1



今
新
た
な
旅
立
ち

ひと みず みどり
歴史と文化が織りなす交流のまち

京丹後市 誕生!!

主な内容

京丹後市長職務執行者
あいさつ
新たな船出を祝い「開市式」
それぞれの熱い想いを胸に
「閉町式」
京丹後市職員配置表

”京丹後市“誕生

新たな幕開けにあたって

京丹後市長職務執行者 増田桂一

住民のみなさま、春の到来とともに、四月一日、峰山町、大宮町、網野町、丹後町、弥栄町、久美浜町の六町は、『京丹後市』として新たな幕開けをいたしました。人口約六万五千人、面積約五〇〇平方キロメートル、京

都府の最北端の市の誕生です。この歴史的な日を迎えますまでの間、住民の皆さんをはじめ関係各位の皆様から頂きましたご支援ご尽力に對しまして、改めて深く感謝を申し上げます。今日、わが国は、厳しい経済状況のもとより、先の見えない国際情勢とともに、環境、安全、年金、福祉、医療、教育など、複雑かつ多様化する多くの課題を抱えているところであります。とりわけ、行財政改革は喫緊の課題とされており、地方自治体を取り巻く状況は、「三位一体改革」による地方分権の推進によって、まさに変革の時代を迎えております。こうした時代の大きなうねりの中で、市民の皆様が安心して豊かに暮らせますよう、「京丹後市」の誕生を契機として、行政は一層の効率性を高めるとともに、勇氣ある転換が必要と考えます。そのためには市民の皆様と行政が一



京丹後市長職務執行者あいさつ

体となつて、新たなまちづくりに果敢にチャレンジし、この困難な時代を乗り越えていく必要があると考えます。幸い、京丹後市は、海、山、川などの豊かな自然環境やこれまで培われてきた歴史・文化などの資源を有しています。また、それを育んでこられ、地域を支えておられる英知と情熱をもった素晴らしい市民の方がおられます。こうした皆さんと関係団体・機関、行政が一体となり、加えて、これまで以上に市地域内そして他の市町との交流を促進していくことで、「京丹後市」が素晴らしいまちになっていくものと信じております。市役所の体制も、分庁舎方式とするとともに、旧町の役

京丹後市の誕生を

心からお祝い申し上げます

京都府知事 山田啓二

京丹後市の誕生を心からお祝い申し上げます。

積み上げてこられたご努力のたまものであり、そのご熱意に深く敬意を表する次第です。今日、私たちを取り巻く社会は大きな変革の時を迎えています。地方自治の分野におきましても、住民に最も身近な行政主体である市町村に求められる役割がこれまで以上に高まってきており、福祉や環境問題など高度化・複雑化していく住民ニーズにこたえていくためにも市町村の行財政能力の安定と向上が強く求められています。

この度の京丹後市の誕生は、旧丹後六町の各町長さんをはじめ、議員や合併協議会の委員の皆様、そして何よりも住民の皆様方が地域の将来を真剣に考えられ、真摯な議論を

に合併協議会を設置され、住民の皆様のお思いや英知を幅広く結集されることにも、地域の将来像を探る大きな視点から実りある真摯な議論を展開してこられました。新市建設計画において、「ひと、みず、みどり 歴史と文化が織りなす交流のまち」を将来像とされていますように、この地域は豊かな自然と数多くの歴史・文化に恵まれた大変魅力ある地域であり、今後もそうした地域の特性を活かしたまちづくりを進めていかれると伺っております。京都府といたしまして、新市の施策と連携を図りながら、この地域の未来をかたちづくるための支援を行ってまいり



京都府知事祝辞

結びにあたりまして、京丹後市が今後ますます飛躍・発展していかれることを心から祈念申し上げます。

新たな船出を祝い

開市式



「京丹後市」の門出を祝い、うららかな陽気に包まれた四月一日、市役所前で午前八時から「開市式」を執り行い、新市の誕生を祝福しました。

式では、大勢の市民や職員を前に、京丹後市長職務執行者である、増田桂一前峰山町長が「歴史的にも記念すべき今日のよき日、京丹後市が新たな幕開けをいたしました。ここに、声高

京丹後市 誕生までの経過

- 平成十三年七月 一市十町による「丹後地域行政改革推進会議」を設置
- 平成十三年十月 「丹後地域行政改革推進会議・峰山地域分科会（丹後六町）」が、「法定合併協議会」の設置について合意
- 平成十三年十二月八日 「市町村合併をともに考える全国リレーシンポジウム20〇1 in 京都」（総務省・京都府等主催）を開催
- 平成十四年一月十一日 「丹後地域行政改革推進会議峰山地域分科会」と「丹後六町議会合併問題研究会」が知事に対し京都府の市町村合併に係る「重点支援地域」への指定を要請
- 平成十四年二月四日 京都府から市町村合併に係る「重点支援地域」の指定を受ける（府内初）
- 平成十四年三月 それぞれの町議会で「丹後六町法定合併協議会」の設置を議決
- 平成十四年四月一日

らかに京丹後市の誕生を宣言し、皆様とともに新市の発足を喜び合いたいと思います。

市民の皆様と行政が一体となって新しいまちづくりにも果敢にチャレンジし、新市建設計画の将来像である「ひと みず みどり 歴史と文化が織りなす交流のまち」の実現を目指して、皆様とともに確実な歩みを進めてまいりたいと思います」と力強く開市を宣言しました。

続いて、一般公募により、京丹後の自然豊かな山と海の風や波、そして日の出を表象した「市章」をデザインされた安田照夫さん（東京都世田谷区）に表彰状が手渡されるところにも市役所壁面に取り付けた市章を除幕。

また、増田市長職務執行者と加瀬峰山地方振興局長、旧各町の町長、安田照夫さん、「京丹後市」の名づけ親賞を受賞

された田中裕登くん（大宮町）がテープカットを行い、最後に、府議会議員の巽昭さんと田中英世さん、市職員によりくす玉が割られると、大きな拍手が沸き起こり、輝かしい歴史の一ページを開きました。

各庁舎においても、新しい看板の除幕を行い、地域を挙げて市制施行を祝福しました。



大宮庁舎



網野庁舎



弥栄庁舎



丹後庁舎



久美浜庁舎

- 「丹後六町法定合併協議会」を設置
- 平成十四年五月 「住民意識調査」を実施
- 平成十四年八月二十四日 「合併で考える新しいまちづくりフォーラム」を開催
- 平成十四年十月 新市の名称を公募
- 平成十四年十二月二十四日 合併協議会で新市の名称「京丹後市」を確認
- 平成十五年七月三十一日 第十四回「合併協議会」で全協定項目を確認
- 合併についても「是」とすることを確認
- 平成十五年八月十一日 「合併協定調印式」
- 「合併協定書」に署名調印
- 平成十五年九月十八日 各町議会で六町の合併に関する議案を議決
- 平成十五年九月十九日 京都府に六町を廃止し京丹後市を設置する配置分合を申請
- 平成十五年九月十九日 京丹後市準備局を開設
- 平成十五年十一月四日付 六町を廃止し京丹後市を設置する旨が官報に告示



京丹後市農業委員会
会長 野村 重嘉さん



京丹後市農業委員会
会長職務代理者
宇野 明忠さん

市農業委員会では、業務に空白期間がないように、委員の任期については合併特例法の規定を適用し、三カ月間の特例期間を設けています。

特例期間は三カ月間

「第一回京丹後市農業委員会総会」が四月一日に開かれ、会長に野村重嘉さん（久美浜町・市場）、会長職務代理者に宇野明忠さん（丹後町・成願寺）が選ばれました。
総会には、旧町の選挙による委員であった方の中から、互選された三十人の委員と、農業協同組合・農業共済組合から推薦された選任委員二人の計三十二人が出席。会長等のほか、農地部会・農政部会の部会員の選出等が行われました。

業務の空白避け 特例期間 市農業委員会が発足

事務局は久美浜庁舎内に

事務局は、久美浜庁舎内に設置しています。このため、農地法に基づく申請や農業者年金加入等、農業委員会の業務に関する申請等は、久美浜庁舎内にある事務局で行っていたこととなります。

なお、農地法の申請書の交付や農業者年金の相談については、各市民局の地域事業課においても行います。詳しくは、京丹後市農業委員会事務局（☎六九一〇〇四〇）へお問い合わせください。

選挙委員定数は三十人

市農業委員会の選挙による委員定数は、「農業委員会等に関する法律」に基づき、地域の農地面積（約四〇〇〇㊦）に応じて、三十人としています。

三カ月の特例期間後は、同期間中に行われる「農業委員会委員一般選挙」により選ばれた委員三十人と、七人以内の選任委員（農業協同組合、農業共済組合推薦の理事各一人、市議会推薦の学識経験者五人以内）の三十七人以内で運営されることとなります。

農業委員会とは

農業委員会とは、農地の有効利用や経営の合理化、農家の生活改善などに取り組む、農業を営む方たちの代表機関で、「農業委員会等に関する法律」に基づき市町村に設置が義務づけられている行政委員会です。

主な業務としては、農地の権利移動や農地転用の許可等の農地行政の執行、農業担い手の育成、また地域の農業者の声を農政に反映し、地域の農業の将来展望を切り拓く役割等を担っていただいています。

京丹後市農業委員会 委員のみなさん

- 荒田 敏郎さん（峰山町・長岡）
- 中村啓次郎さん（峰山町・橋留）
- 沖 尚三さん（峰山町・橋木）
- 中西 正善さん（峰山町・長岡）
- 砂井 國雄さん（峰山町・内記）
- 岡田 安史さん（大宮町・河辺）
- 鴨田 忠司さん（大宮町・上常吉）
- 高杉 和男さん（大宮町・善王寺）
- 由村 幹夫さん（大宮町・延利）
- 松村 統克さん（大宮町・周枳）
- 梅田 和男さん（網野町・網野）
- 松本 隆司さん（網野町・木津）
- 城下 佳郎さん（網野町・島津）
- 宇野 明忠さん（丹後町・成願寺）
- 川戸 知之さん（丹後町・乗原）
- 祝前貞一郎さん（丹後町・谷内）
- 吉岡 周作さん（弥栄町・黒部）
- 金盛嘉志良さん（弥栄町・和田野）
- 吉岡 邦雄さん（弥栄町・溝谷）
- 平林 賢一さん（弥栄町・井辺）
- 中嶋 昇さん（久美浜町・向町）
- 和田 房三さん（久美浜町・三谷）
- 安達 睦夫さん（久美浜町・出色）
- 野村 重嘉さん（久美浜町・市場）
- 小國貞一郎さん（久美浜町・油池）
- 小國正一さん（久美浜町・佐野）
- 吉岡 潤三さん（久美浜町・田頓寺）
- 若松 博さん（久美浜町・関）
- 黒田 徳重さん（久美浜町・浦明）
- 藤本 和久さん（久美浜町・葛野）
- 農業協同組合推薦の選任委員
- 中江 泰吉さん（網野町・下岡）
- 農業共済組合推薦の選任委員
- 植次 義範さん（網野町・木津）

教育委員会委員 固定資産評価審査委員会委員 を選任

「京丹後市」発足の4月1日付けで、6町の委員であった方の中から市長職務執行者が「教育委員会委員」と「固定資産評価審査委員会委員」を選任しました。

両委員のみなさんには、市長が決まり市議会で新たな委員が選任されるまでの期間お世話になります。

固定資産評価審査委員会委員

- 委員長 井上 隆さん（網野町・網野）
- 職務代理者 吉岡 一男さん（大宮町・周枳）
- 委員 宮本 敏さん（峰山町・杉谷）
- 委員 木本 正久さん（丹後町・大山）
- 委員 増田 隆男さん（弥栄町・吉沢）
- 委員 中井 稔さん（久美浜町・湊宮）

教育委員会委員

- 教育委員長 小牧 重貴さん（大宮町・奥大野）
- 職務代理者 宮本 肇童さん（網野町・掛津）
- 委員 山添利一朗さん（久美浜町・新庄）
- 委員 蒲田 淳さん（丹後町・間人）
- 教育長 引野 恒司さん（網野町・郷）



木本 正久さん



宮本 敏さん



蒲田 淳さん



小牧 重貴さん



増田 隆男さん



吉岡 一男さん



引野 恒司さん



宮本 肇童さん



中井 稔さん



井上 隆さん



山添利一朗さん

それぞれの熱い想いを胸に 閉町式

峰山町

峰山町では、自治功労者や地域振興に貢献された約二百五十人を招き、三月十六日に峰山総合福祉センター（旧峰山町総合福祉センター）で「閉町式」を開催し、さらなる発展を誓いました。国歌を斉唱し、さらなる発展を誓いました。増田町長が「峰山町という自治体が閉町することになり、一抹の寂しさを感じますが、夢と希望をもって発展するため、みなさんの英知と情熱を結集し、渾身の努力を惜しむことなく新しい京丹後市をつくらせてまいります」と決意を述べました。

昭和30年1月1日（1955）
峰山町・吉原村・五箇村・新山村・丹波村の1町4村が合併（昭和31年9月30日に長善村長岡地区を編入合併）
面積 67.45㌥
人口 13,564人（平成12年国勢調査）



大宮町

三月十八日、アグリセンター大宮で「大宮町閉町記念式典」を、約二百人の列席のもと、厳かに催しました。「これまで築き上げてきた大宮の美しい環境、多彩な歴史文化、心豊かな人間性を活かして、新しい市として更なる飛躍を期待しています」と吉岡町長が式辞を述べた後、大宮町で初となる名誉町民の谷口謙さんをはじめ、町の発展に貢献された方々に、表彰状ならびに感謝状が贈呈されました。式典の最後は、荒田町議会議長の音頭による「万歳三唱」で締めくくられました。

昭和26年4月1日（1951）
大野村・奥大野村・常吉村・三重村・周枳村・河辺村の六村が合併（昭和31年7月1日に五十河村を編入合併、昭和31年9月30日に長善村善王寺地区を編入合併）
面積 68.93㌥
人口 10,805人（平成12年国勢調査）



網野町

三月十四日、アミティ丹後で自治功労者や町内関係団体の代表等の来賓や町職員など約四百人が出席する中、「網野町閉町式」を行い、昭和から平成へと続く五十四年間の歴史に別れを告げました。式典は、浦嶋太鼓保存会のみなさんの迫力ある太鼓の響きで開幕。濱岡町長の式辞に続いて、町政のさまざまな分野で功績を残された二十三人のみなさんに、特別功労表彰、自治功労表彰、文化賞等の表彰を行いました。そして最後は、激動の時代をたたくことなく歩み続けた、ふるさと網野への感謝の気持ちを込め、出席者全員で町歌斉唱と万歳三唱。公式の場での最後となる町歌斉唱では、会場の至るところから大きな歌声が聞かれました。

昭和25年4月1日（1950）
網野町・島津村・郷村・木津村・浜詰村の1町4村が合併
面積 75.07㌥
人口 16,056人（平成12年国勢調査）



丹後町

丹後町では、六町のトップを切り三月六日に「閉町記念式典」を丹後地域公民館（旧丹後町中央公民館）で開催し、町政の幕閉じに寂しさを感じつつも京丹後市スタートに期待を寄せました。「コーラスすいせん」のみなさんの歌声にあわせ、出席者約四百人による町歌の斉唱で幕をあけた式典では、中江町長が「寂しさも感じますが、新たな扉を開く喜びも実感する。伝統を引き継ぎ、安心して暮らせるよう発展させたい」と式辞。自治功労者や地域振興に貢献されたグループ等への表彰に続き、丹後町ボランティア連絡協議会による丹後小唄と踊り等が披露され、町の最後に彩りを添えてくれました。

昭和30年2月1日（1955）
間人町・豊栄村・竹野村・上宇川村・下宇川村の1町4村が合併
面積 64.96㌥
人口 7,164人（平成12年国勢調査）



式典に花を添えた丹後町ボランティア連絡協議会による丹後小唄と踊り

弥栄町

弥栄町公民館で三月十三日、名誉町民や自治功労者、議会議員、各区の区長等約二百五十人が集まり「弥栄町閉町式」を行いました。式では、町の歌の斉唱、町民憲章朗唱の後、有田町長が「弥栄町四十九年間に及ぶ歴史のゴールを走りぬき、そして、京丹後市のスタートがされる事に大きな喜びを感じながらも、一面、感慨無量、万感胸にせまるものがあります」と式辞。その後、多年にわたる地方自治の振興等に貢献された九人のみなさんに自治功労者表彰を、また、町民の健康増進や農業振興等に寄与された二十人のみなさんに感謝状が贈られました。式典終了後には、町制施行三十周年時に埋められたタイムカプセルを役場庁舎前で開封。前森岡町長が三十年後の町長へ宛てたメッセージや児童の図画、作文等が入っており、有田町長が三十年後の町長へあてたメッセージを朗読しました。出席者は、町報などを手にとり当時のことを思い出しました。

昭和30年3月1日（1955）
弥栄村・野間村の2村が合併
面積 80.38㌥
人口 6,132人（平成12年国勢調査）



久美浜町

三月二十日、「久美浜町閉町式」を京都府知事（代理）をはじめ、町の振興に寄与された方など約二百五十人が出席し、久美浜市民局で行いました。式典では、吉岡町長が「寂しさも感じますが、今、私たちは、新しい町づくりに向かって新たな第一歩を踏み出します。みなさんの思い、夢、願いを新市に渡します」と式辞を述べました。続いて、自治功労者の表彰や産業、福祉、環境文化など、さまざまな分野で貢献された十五人と二団体に感謝状と記念品を贈呈。また、久美浜高等学校と久美浜中学校、高龍中学校のプラスバンド部のみなさんによる演奏も行われ、式典に花を添えてくれました。式典のあと、メモリアルポケットパークとして改修した旧久美浜町役場の前庭での記念行事では、閉町記念碑の除幕に続き、町旗・例規集・町報・観光カレンダー等を入れたタイムカプセルを埋設。このタイムカプセルは、京丹後市が成人となる二十二年後に掘り出す予定です。

昭和30年1月1日（1955）
久美浜町・久美谷村・川上村・海部村・田村・神野村・湊村の1町6村が合併（昭和33年5月3日に佐野村を編入合併）
面積 145.04㌥
人口 11,857人（平成12年国勢調査）



京丹後市 市長選挙・市議会議員一般選挙

有権者のみなさんの意思を市政に反映させる大切な選挙です

一票の権利を大切に、棄権せずに投票しましょう

立候補の受け付けは、
午前8時30分～午後5時
峰山総合福祉センター
コミュニティホール

告示日 5月9日(日)

投票日 5月16日(日)

午前7時～午後8時

ただし、次の投票所は時間が異なります。

- 第8投票所【峰山町 大路公民館】午前7時～午後6時
- 第52投票所【丹後町 高齢者等活性化センター】午前7時～午後7時
- 第54投票所【丹後町 袖志農民研修所】午前7時～午後7時
- 第60投票所【弥栄町 弥栄生きがい交流センター】午前7時～午後7時
- 第61投票所【弥栄町 中津・田中公民館】午前7時～午後7時
- 第76投票所【久美浜町 三原公民館】午前7時～午後6時
- 第83投票所【久美浜町 河内公民館】午前7時～午後6時
- 第84投票所【久美浜町 蒲井公民館】午前7時～午後6時

選挙会(開票) 5月16日(日)

午後9時30分～
峰山中学校体育館

立候補予定者説明会

日時 4月16日(金) 午後1時30分～

場所 峰山総合福祉センター コミュニティホール

投票がしやすくなります

期日前投票

公職選挙法の一部が改正され、昨年十二月一日以降の選挙には新たに「期日前投票」制度が創設されました。

期日前投票とは

選挙は、選挙期日(投票日)に投票所で投票することを原則としていますが、選挙期日前であっても、選挙期日と同様の投票を行うことができます。つまり投票用紙を直接投票箱に入れることができます。

従来の不在者投票との違い

これまでの不在者投票は、投票用紙を二重の封筒に入れ、その封筒に署名するといった手続きが必要でした。しかし、期日前

選挙管理委員会

市議会で新たな委員が選任されるまでの間、六町の選挙管理委員であった方の中から、互選により次の方々に、委員としてお世話になります。(敬称略)

- 委員長 村上 俊鳳(弥栄町・鳥取)
- 委員長職務代理者 小栗 徳宗(峰山町・菅)
- 委員 吉岡 昌三(大宮町・河辺)
- 委員 西村 義忠(網野町・網野)

投票では投票立会人を配置し、投票用紙を直接投票箱に入れることができ、投票がしやすくなります。(不在者投票と同様に、仕事や旅行など一定の事由に該当すると見込まれる宣誓書の記入は必要です)

期日前投票

投票を行うことができる方

選挙期日に、仕事や旅行、レジャー、冠婚葬祭等があるなどの事由がある方

告示日の翌日

選挙期日(投票日)の前日

今回の市長選挙・市議会議員一般選挙は

五月十日(月)～五月十五日(土)

各市民局(お住まいの町に限らず)この市民局でも行えます

投票時間 午前八時三十分～午後八時

期日前投票O&A

不在者投票はなくなるの？

病院や老人ホーム等で行う場合は、従来どおり不在者投票として行います。

期日前投票を行った人が、選挙期日前に亡くなった場合は？

選挙権認定の時期が投票を行う日に改められましたので、有効な投票として扱います。(これまでの不在者投票では、有権者数や投票総数から除くことになっていました)

投票は、合併前と同じで、市内八十四の投票所で行います。(なお、投票所番号は一連番でなっています)

投票所施設名(予定)

久美浜町				弥栄町				丹後町				網野町				大宮町				峰山町																																																															
第84投票所	第83投票所	第82投票所	第81投票所	第79投票所	第78投票所	第77投票所	第76投票所	第75投票所	第74投票所	第73投票所	第72投票所	第71投票所	第70投票所	第69投票所	第68投票所	第67投票所	第66投票所	第65投票所	第64投票所	第63投票所	第62投票所	第61投票所	第60投票所	第59投票所	第58投票所	第57投票所	第56投票所	第55投票所	第54投票所	第53投票所	第52投票所	第51投票所	第50投票所	第49投票所	第48投票所	第47投票所	第46投票所	第45投票所	第44投票所	第43投票所	第42投票所	第41投票所	第40投票所	第39投票所	第38投票所	第37投票所	第36投票所	第35投票所	第34投票所	第33投票所	第32投票所	第31投票所	第30投票所	第29投票所	第28投票所	第27投票所	第26投票所	第25投票所	第24投票所	第23投票所	第22投票所	第21投票所	第20投票所	第19投票所	第18投票所	第17投票所	第16投票所	第15投票所	第14投票所	第13投票所	第12投票所	第11投票所	第10投票所	第9投票所	第8投票所	第7投票所	第6投票所	第5投票所	第4投票所	第3投票所	第2投票所	第1投票所	
蒲井公民館	河内公民館	湊宮公民館	葛野公民館	久美浜健康センター	久美浜果樹センター	三原公民館	田村小学校	永留公民館	竹藤公民館	一保公民館	久美浜農業センター	須田公民館	久美浜林業センター	黒部保育所	弥栄町児童館	鳥取保育所	弥栄生きがい交流センター	中津・田中公民館	和田野保育所	久美浜公会堂	久美浜婦人センター	布袋公民館	橋谷公民館	久美浜地域公民館	吉野保育所	弥栄地蔵堂	砂方集落センター	成願寺女性・若者等活動促進施設	吉永生活改善センター	竹野多目的集会所	此代公民館	宇川住民センター	高齢者等活性化センター	下宇川保育所	袖志農民研修所	丹後地域公民館	磯集会所	塩江婦人の家	浜詰農業団地センター	新庄地区公民館	上切畑公民館	網野教育会館	三津地区公民館	網野庁舎	網野地区公民館	浅茂川区民会館	下岡地区公民館	小浜勤労者こどもものセンター	島津勤労者こどもものセンター	遊公会堂	明田公民館	善王寺公民館	久住公民館	延利公民館	新宮公民館	五十河公民館	河内自治会	周知地区公民館	森本公民館	三重生活改善センター	谷内公民館	上常吉公民館	下常吉公民館	奥大野長寿苑	大野公民館	橋本集会所	矢田区共同集荷場	丹波区公民館	荒山区公民館	長岡保育所	新治構造改善センター	菅区公民館	安区公民館	京丹後市役所	高野いきいき創造センター								

生活環境部

部長 金久 和幸

(大宮最終処分場) 柿本 秀樹

(網野最終処分場) 太田 耕作

(竹野川衛生センター) センター長 谷口 幸作

課長補佐 川戸 宗勝

吉岡 俊八 平林 清市

田家 学

(網野衛生センター) センター長 引野 都夫

仲村 孝次 森 敏昭

牧野 政雄 野村 祥二

岡田 英二 土井 一弘

(竹野川斎場) 谷口 讓

医療保険課 課長 吉岡 誠一

(国保年金係)

課長補佐 廣野 勝義

主査 入江 君子 小牧 淑美

藤原 和子 久岡 和代

(老健福祉医療係)

課長補佐 松下 栄子 栗倉 伸雄

小西智恵子 野田 昭男

引野 佳子

環境推進課 課長 深田 浩志

(環境企画係)

主幹 石嶋 政博

課長補佐 野村 正彦 寺田 一雄

竹内 昌明 山下 琢

(環境対策係)

森 勇雄 堀江 幹也

小林 宏美 由良 茂樹

市民課 課長 川口 富義

(戸籍住民係)

課長補佐 岩佐 佳子

主査 松本 喜子 給田まゆみ

藤田 美紀

(人権・生活相談係)

主幹 森 重俊 田村美乃枝

(防犯交通対策係)

課長補佐 西垣善太郎 坪倉 武広

野木 秀康

(女性政策係)

主幹 上田 弘子 和田 有香

(北近畿タンゴ鉄道株式会社)

木崎 敬輝

保健福祉部

(福祉事務所)

☎69-0300

部長 田中 治男

子育て支援課 課長 松田 正信

(保育係)

課長補佐 平井 一弘 上田 泰代

友松 尚文 岡田 昌子

和田 佳子

(児童母子福祉係)

藤原 純子 赤松 栄

西 智宏 片西 優

健康推進課 課長 小石原利和

(保健係)

課長補佐 谷口 栄司

主査 荒田美智子 西井喜代美

丸山 亨子 竹内 歩己

河島加代子 小西佐都美

(予防係)

課長補佐 黒崎千壽子 河島 守男

坂戸 留美 中川 映子

宮地 博子 井上 朋恵

高齢者福祉課 課長 藤原 晃史

(介護保険係)

課長補佐 末次 昭夫

主査 森岡 芳信 西山 茂門

溝尻 美穂 松本 勝年

小幡 秀子 服部 智昭

志水 直美

(高齢者福祉係)

課長補佐 坂本 裕子 川口 敏一

吉野 智子 松本 尚子

澤 学爾 今西 靖佳

生活福祉課 課長 山崎 力

(企画民生係)

主幹 川戸 剛

課長補佐 浜田 敏雄 村田 雅之

佐川 直美

(生活保護係)

織戸 正美 松本 優

小谷美保子 高橋 典子

安達 純

障害者福祉課 課長 谷口 宗廣

(福祉係)

岸本 裕子 奥垣由美子

谷口 敏典

(支援係)

課長補佐 太田 弘保 小谷 要子

奥田 誠 城下 智美

京丹後市職員配置表

4月1日付けで職員の配置を行いましたので、お知らせします

議会事務局・監査委員事務局の正式な決定は、任命権者が選ばれた(初議会)以後になります。

議会事務局

事務局長 池田勇一郎

議会総務課 課長 浜上喜久男

(議事調査係)

課長補佐 下岡耕一郎

高野美加代 吉田 茂喜

企画政策部

部長 三浦 到

情報システム課 課長 吉岡 敬恭

(情報政策係)

主幹 坪倉 護

課長補佐 戸石 善雅 松本 晃治

金子 隆行

(情報管理係)

課長補佐 数多 昌典 木村 裕一

土田 正幸 小坂 貴寛

藤田 敏弘 志村 吉宗

安井 克弘

企画推進課 課長 和田 道雄

(企画政策係)

主幹 水口 孝志 山下 初乃

高橋 尚義

(企画調整係)

課長補佐 中村 和幸 新井 清宏

井上 和也

(地域振興係)

川口 誠彦 小山 登

(丹後広域市町村圏事務組合派遣)

課長補佐 藤村 信行

秘書広報課 課長 蒲田 幸造

(秘書係)

課長補佐 中田 裕雄 松岡 祥子

(広報広聴係)

渡邊 歩 中川 享一

総務部

部長 安田 剛

税務課 課長 小石原伸秀

(庶務収納係)

課長補佐 中邑 正樹 門下 保夫

河田 英雄 平林 智子

和田慎太郎

(市民税係)

主幹 石田 新作

主査 森本 辰朗 松本 隆雄

川戸 潤子 小石原正和

(資産税係)

課長補佐 石田 雄一 宮本 茂

松井 稔 広瀬 正二

西川 隆貴 羽賀万智子

大木 義博

財政課 課長 糸井 錦

(財政係)

課長補佐 中西 俊彦 溝口 容子

大江 敦博 中山 彰人

(地方債係)

山根 直樹 高田義一郎

財産管理課 課長 中村 雅

(管財係)

室田 豊子 安達真里子

(契約係)

課長補佐 安田 勉 辻村 実

中江 孝吏

総務課 課長 小出 光祐

(庶務係)

近藤 咲美 金木 泰憲

水口 規宏 辻 良朗

(文書例規係)

木村 嘉充 宮本 富夫

(行政防災係)

課長補佐 桜井 武 川戸 泰博

下戸 隆男 西村 隆

職員課 課長 中西 悦男

(人事給与係)

課長補佐 小國 敏野 田中 英樹

亀田真奈美 松田 吉正

(厚生研修係)

山本 悦子 大槻 秀明

(財団法人丹後中央病院派遣)

医師 上古 直人

建設部

部長 藤原 孝司

都市計画・建築住宅課 ☎ 69-0530
課長 小石原康夫
(都市計画係)
鈴木 常敏 山本 亮介
金子 真一
(建築・住宅係)
課長補佐 小國 薫 中村 典嗣
後藤 哲

土木課 ☎ 69-0520
課長 辻田 壽男
(土木係)
主幹 川戸 孝和
課長補佐 川口 勝彦 下田 浩二
稲川 昭 堀江 利彦
吉岡 浩司

管理課 ☎ 69-0510
課長 東 和彦
(管理係)
課長補佐 岸本 英志
主査 味田 伸一 三浦 直基
坪倉 正樹

上下水道部

部長 池田 栄

下水道課 ☎ 69-0550
課長 山本太三郎
(庶務係)
課長補佐 堀 弥壽彦 池部 敬子
岡崎不二夫 吉田 真理
(整備係)
課長補佐 安井 逸朗 藤原 裕行
野村 博史 大木 保人
戸根 浩一 橋本 直樹
井上 辰也 山本 貴之
野村 隆文 安井 美佳

水道課 ☎ 69-0540
課長 梅田 昌三
(庶務係)
主査 山本 桂輔 矢野 典一
平井 幸夫
(整備係)
課長補佐 橋本 勝行 奥田 守
西口 紀行 田末 好郎
花満 昌輝 井上 敬

教育次長 水野 孝典

教育委員会事務局

教育理事 森本賢一郎

峰山図書館 ☎ 62-5101
藤原恵美子
あみの図書館 ☎ 72-4946
松岡 豊美 山本 聖子
峰山教育分室 ☎ 69-0661
中島 茂樹 下田真紀子
中村 孝幸
大宮教育分室 ☎ 69-0662
森野 恵子 高田 洋
網野教育分室 ☎ 69-0663
引野 雅文 椋平 哲朗
鍛治 宏美
丹後教育分室 ☎ 69-0664
廣嶋恵津子 久保 和明
給田 周作
弥栄教育分室 ☎ 69-0665
松村 眞弓 吉田 茂夫
梅田研二郎
久美浜教育分室 ☎ 69-0666
土出 政信 岡野 勲
奥田 彩子

社会教育課 ☎ 69-0630
課長 中村 悦雄
(社会教育係)
課長補佐 松本 行弘 小山 元孝
(社会体育係)
主査 平林 正明 橋本 将彦
文化財保護課 ☎ 69-0640
課長 黒崎 勇
(管理調査係)
課長補佐 吉田 誠 岡林 峰夫
橋本 勝行
学校給食センター ☎ 72-1749
センター長 岸田 功三
小森 和男 吉岡 毅
尾江 浩和 長岡 利明
田茂井成政 小松 靖幸
今井 昭子

教育総務課 ☎ 69-0610
課長 糸井 嘉彦
(庶務係)
課長補佐 粟倉小夜子 西村 智里
蒲田 幸宏
(施設係)
主査 千賀裕美子 若松 和彦
学校教育課 ☎ 69-0620
課長 松井 邦行
(指導係)
課長補佐 赤松 正伸 野村 寛子
(学務係)
寺田 知博 粟森 絢子

医療事業部

部長 高野 重隆

間人診療所 ☎ 75-0210
課長 辻本 庄司
(管理係)
医師 藺田 徹
廣瀬 修 小谷千鶴代
三本 智恵 野木日出子
新治 信子 中西知亜紀
高田なぎさ 奥田 晋子

大宮診療所 ☎ 68-0555
課長 飯田 泰成 角江富貴子
田中真由美 小牧 令子
中西 浩明

地域医療課 ☎ 69-0360
課長 田村 進
(調整係)
課長補佐 吉岡 正俊 西井 正彦
(診療所係)
吉岡ひろみ 大門 友美
(職員係)
新谷 千歳 西山 真澄

弥栄病院・久美浜病院は、22・23頁に掲載

農林部

部長 増田 英雄

林業振興課 ☎ 69-0430
課長 久岡 敏高
(林業振興係)
山形 健一 田中 繁生
(森林整備係)
課長補佐 糸井 正彦 吉岡 裕二

農村整備課 ☎ 69-0420
課長 芝野 和之
(管理係)
足達 和則 葛原 睦民
松山 正
(農村整備係)
主幹 今西 照郎
課長補佐 番場 常夫 平林 順一
山岡 精紀
(京都府丹後土地改良事務所)
大下順太郎 吉谷 健也

農業振興課 ☎ 69-0410
課長 糸井 泰夫
(農政係)
課長補佐 岩崎 英史
主査 島崎 素一 野村 至
梅田 利通
(農業振興係)
松本 哲朗 今田 昇一
上田 雅彦 松本 隆明

商工観光水産部

部長 中村 基彦

水産課 ☎ 69-0460
課長 小倉美喜雄
(水産振興係)
課長補佐 小石原吉雄 小幡 健一
(漁港整備係)
中地 慎悟 野村 俊彰
溝尻 尚敏

観光振興課 ☎ 69-0450
課長 給田 敏之
(観光企画係)
課長補佐 堀江 豊子 松下 幸弘
(観光振興係)
後藤 正明 江上 弘司
大木 香織

商工振興課 ☎ 69-0440
課長 福井 利道
(商工係)
課長補佐 辻 修平 吉岡 恵美
志水 丈浩
(企業・雇用対策係)
大同 敏剛 増田 知裕

農業委員会事務局

☎69-0040

事務局長 岡田 高夫
局長補佐 荻野 正樹 吉岡登美子
山口 昌夫 吉岡 祐樹

監査委員事務局

☎69-0030

事務局長 岡田 美晴
(監査係)
局長補佐 柿本 仁 中村亜希子

会計課

☎69-0020

課長 尾崎 泰樹
(会計係)
志田慎太郎 坪倉 啓子
清水 和則
(審査係)
課長補佐 増田幾久代 瀬戸千賀子

丹後市民局

市民局長 大村 隆

地域事業課 ☎ 69-0734

課長 蒲田 保彦

(農林業務係)

課長補佐 山下 茂裕 宇野 直樹
小西 晋哉

(商工観光係)

課長補佐 吉岡 茂昭 坂戸 清幸
山副ゆかり

(建設業務係)

川戸 健治 木本 貴文

(上下水道係)

中江 克典 蒲田 真好
永美 崇志

地域福祉課 ☎ 69-0724

課長 増田 卓雄

(福祉係)

主査 安田 則子 道家 城作
増田 裕貴

(保健係)

課長補佐 吉岡 恵子 田中佐妃子

(保健係)

課長補佐 柳内 研一 橋本 尚子
中村 正人

(市民生活係)

課長補佐 木下 俊夫 下戸 裕子
上羽 正行 下戸 美紀

地域総務課 ☎ 69-0714

課長 大久保 亨

(総務振興係)

課長補佐 下岡啓二郎 大久保貴教
宇野 浩嗣

(税務収納係)

柳内 研一 橋本 尚子
中村 正人

(市民生活係)

課長補佐 木下 俊夫 下戸 裕子
上羽 正行 下戸 美紀

弥栄市民局

市民局長 辻 廣志

地域事業課 ☎ 69-0735

課長 藤田 竹彦

(農林業務係)

課長補佐 大江 滋美 吉田 玉樹
近藤 淳 森岡 利明

(商工観光係)

課長補佐 小林 泰嘉 岡本 毅
小山 孝 大江 裕
平林 洋二

(建設業務係)

森戸 毅 田宮 均

(上下水道係)

主幹 行待 彰 田家 正弘
吉岡 正英

地域福祉課 ☎ 69-0725

課長 安達 忠行

(福祉係)

課長補佐 川戸 一生 森野 清美
吉田 千春 安達 玲子
島田真由美 田辺 美幸

(保健係)

田茂井和子 大江八千代

(保健係)

課長補佐 金盛 俊幸 松村 清美
吉岡加代子 蒲田 真穂

(市民生活係)

課長補佐 金盛 俊幸 松村 清美
吉岡加代子 蒲田 真穂

地域総務課 ☎ 69-0715

課長 吉岡 文代

(総務振興係)

課長補佐 山副佳代子 横島 勝則
梅田 和幸

(税務収納係)

中村八寿子 小谷 和広
安積智代美

(市民生活係)

課長補佐 金盛 俊幸 松村 清美
吉岡加代子 蒲田 真穂

久美浜市民局

市民局長 松本 義雄

地域事業課 ☎ 69-0736

課長 安達 徳一

(農林業務係)

課長補佐 田中 和司 増馬 孝之
小森 康弘 岩崎 浩一
小谷健太郎 野村 夕子

(商工観光係)

課長補佐 野村 典男 本田 仁美
小森 剛志

(建設業務係)

平林 克也 岸本 重直

(上下水道係)

能勢 知生

月岡 良子 長砂 浩基
森 照樹 田中屋敷和之

地域福祉課 ☎ 69-0726

課長 古橋 伸一

(福祉係)

岸本 繁之 土出 美幸
岩田 和美 野村亜紀子
磯田 新也

(保健係)

課長補佐 上本あや子 小森 宏子
藤村 綾

(保健係)

課長補佐 上本あや子 小森 宏子
藤村 綾

(市民生活係)

課長補佐 秦 祐康 山本エミコ
志村 和弘 田中 涼子
増田真由美

地域総務課 ☎ 69-0716

課長 安岡 克己

(総務振興係)

課長補佐 藤野 均 中西 和義
島貫 博志 中井沙智代

(税務収納係)

野村 薫 松川 秀之
野村 弘 田中 一郎
田中 光男

(市民生活係)

課長補佐 秦 祐康 山本エミコ
志村 和弘 田中 涼子
増田真由美

峰山市民局

市民局長 堂田 孝二

地域事業課 ☎ 69-0731

課長 野木 信行

(農林業務係)

課長補佐 坪倉 義英 安田 章
岸田 裕幸 和田 功

(商工観光係)

課長補佐 中川 誠 沖 学

(建設業務係)

山本 忍 田中 順子

(上下水道係)

藤村 昇 吉岡 敏浩
岸田 豊広 井上 浩一

地域福祉課 ☎ 69-0721

課長 藤村 隆生

(福祉係)

松崎 良幸 富永 理恵
金子 知子 藤村 貴俊

(保健係)

課長補佐 鬼束 良子 橋本 知美

(保健係)

課長補佐 鬼束 良子 橋本 知美

(市民生活係)

主幹 中村 賢一
課長補佐 後藤 圭治 松本眞理子
上羽 清 中村加奈子

地域総務課 ☎ 69-0711

課長 谷口 正春

(総務振興係)

岩城 宏之 服部 忍
(税務収納係)

課長補佐 中地 孝雄 三本 智之
砂井 一弘 平田友美子

(市民生活係)

主幹 中村 賢一

課長補佐 後藤 圭治 松本眞理子
上羽 清 中村加奈子

大宮市民局

市民局長 上田 賢

地域事業課 ☎ 69-0732

課長 田上 実

(農林業務係)

課長補佐 吉村 真 吉岡 祥嗣
糸井 邦佳 鈴木 琢夫

(商工観光係)

課長補佐 大木 利男 永島 一陽
松村 英行 川口 悟史

(建設業務係)

(上下水道係)

河嶋 英一 中川 光春
小牧 義直

地域福祉課 ☎ 69-0722

課長 田中千賀代

(福祉係)

課長補佐 矢野 義則 高田 亮平
中西 陽一 吉野 弘子

(保健係)

安田 啓子 松下 恵美

(保健係)

課長補佐 安田 啓子 松下 恵美

(市民生活係)

課長補佐 白杉 千春 小林 英樹
岡田 直純 梅田 友紀

地域総務課 ☎ 69-0712

課長 矢野 節雄

(総務振興係)

西村誠志郎 田中 寿夫
川村 義輝

(税務収納係)

課長補佐 水口 栄子 安田 悦雄
堀 敏郎 三浦 知史

(市民生活係)

課長補佐 白杉 千春 小林 英樹
岡田 直純 梅田 友紀

網野市民局

市民局長 井本 勝己

地域事業課 ☎ 69-0733

課長 久岡 昭雄

(農林業務係)

課長補佐 森田 正二 沖佐々木富枝
松尾 浩希
平 勝行

(商工観光係)

課長補佐 福尾 昌信 中地 尚津
川浪周一郎

(建設業務係)

稲岡 信一 鶴原 義和
中川 正明 田村真知子

(上下水道係)

吉岡 栄次 池部 繁明
岸本 忍 野木 薫
野村 知希

地域福祉課 ☎ 69-0723

課長 吉岡喜代和

(福祉係)

澤 明美 池部えり子
大澤 和子 松本 智子
佐川 清隆

(保健係)

課長補佐 松本 裕子 蒲田有希子
大下めぐみ 吉野 知己

(保健係)

(市民生活係)

坪倉 良樹 吉岡 朝美
岡本有希子 蛭子ひとみ
小北 景子 中島 香織

地域総務課 ☎ 69-0713

課長 山崎 淳之

(総務振興係)

課長補佐 梅田 純市 足立 俊治
吉野 勝

(税務収納係)

課長補佐 柴田 隆行 金木美由紀
三浦 大作 小石原弘通
千賀 誠

(市民生活係)

坪倉 良樹 吉岡 朝美
岡本有希子 蛭子ひとみ
小北 景子 中島 香織

保育所

峰山保育所

所長 今西 恒子
山添由美子
多賀野博子
田中 靖子
西村久美子
藤本 和枝
引野 和美

吉原保育所

所長 平林富美恵
宇野 末子
段ノ上 香
西村 繭子
堺 うめの

五箇保育所

所長 西垣 育子
常陸 弥生
嶋崎さなえ
坪倉 範子
高尾 智美
中村 弓枝
小西 次子

長岡保育所

所長 山副 祐子
石出 愛子
小西美也子
松崎美穂子
吉岡 眞弓

新山保育所

所長 由利 福美
入江美智子
尾崎 直美
中村由里子
渡利 良美

丹波保育所

所長 梅田 幸子
木村 祥子
藤原 弘子
和田久美子
古川 広美

口大野保育所

所長 岸本百合子
松井 千鶴
松村 雅代
増馬 温子
櫻井 則子

大宮南保育所

所長 小幡 恵子
所長補佐 平井 保子
田中とも子
藤原 知子
吉岡 京子
松岡 尚美
梅上美智恵
高田 悦美
田淵 恵理
澤 淳子
西村 紀子
徳田 美絵
岡崎 昭子
能勢さえ子

河辺保育所

所長 野木 知春
本城 朝子
新井 和美
深田 美和
岡田みつ子

善王寺保育所

所長 熱田 輝美
浅田 和子
今西 久野
本田 直美
河島 弥生
大木登志子

網野保育所

所長 澤 絹代
荻野 房恵
野村三重子
小森 敦子
柴田 淳子
小石原 隆
松田 直子
池本百合子

網野みなみ保育所

所長 松本 早苗
所長補佐 田宮美枝子
井尻 照子
梅田津也子
下岡 好子
高杉 弘子
大賀美伊子
東 由美子
松尾 友佳
小倉 典子
畑中 ゆみ

間人保育所

所長 吉岡 幸子
岡本 京子
下岡 洋子
吉岡 里美
澤田理絵子
堀江 淳子

豊栄保育所

所長 行待 豊子
岡田 久子
佐々木真由美
水口 智美
市村偉公子

浅茂川保育所

所長 村上 育子
吉村 典子
谷口 有香
鳥垣 泰加
丸岡眞理子

島津保育所

所長 尾江 里子
山中 雅子
中村恵美子
小石原朱美
橋本 真理
大橋 恭子
奥野麻衣子
梅田千栄子
堀 幸恵

たちばな保育所

所長 岡本 和子
永江 洋子
船戸 暢子
小石原真由美
浜上 玉恵
森田 信子
室野めぐみ
高橋 愛
山内 恵子
松本亜紀子

黒部保育所

所長 久岡 弥生
平林かよ子
本井千加子
近藤美佐枝
辻 明美

溝谷保育所

所長 小牧 貞子
平井 ゆり
吉岡ますみ
森本 晶子
田宮 弘子
上田真規子
若野 浩子

上宇川保育所

所長 大下 敏子
東 裕子
中村 真子
山内 範子

和田野保育所

所長 堀江 繁子
柴山八穂子
柴田 美環
松本 清美
(野間分園) 深田さよ子
(野間分園) 山口ゆかり

下宇川保育所

所長 岡野 紀子
石田佐保子
蒲田 和子
谷岡 朝子
中江小夜子

上宇川保育所

所長 大下 敏子
東 裕子
中村 真子
山内 範子

和田野保育所

所長 堀江 繁子
柴山八穂子
柴田 美環
松本 清美
(野間分園) 深田さよ子
(野間分園) 山口ゆかり

鳥取保育所

所長 谷山美代子
藤原美喜子
吉岡 典子
小倉 博美
平林以千子

黒部保育所

所長 久岡 弥生
平林かよ子
本井千加子
近藤美佐枝
辻 明美

溝谷保育所

所長 小牧 貞子
平井 ゆり
吉岡ますみ
森本 晶子
田宮 弘子
上田真規子
若野 浩子

溝谷保育所

所長 小牧 貞子
平井 ゆり
吉岡ますみ
森本 晶子
田宮 弘子
上田真規子
若野 浩子

溝谷保育所

所長 小牧 貞子
平井 ゆり
吉岡ますみ
森本 晶子
田宮 弘子
上田真規子
若野 浩子

吉野保育所

所長 藤原 次江
糸井 博子
岩佐佳代子
田辺 久代

久美浜保育所

所長 井上 園枝
田中 時子
松本 順子
山口 美里
大道 恵美
小村 佳世
小井根直美

湊保育所

所長 和田美穂子
古橋千津子
奥田眞樹子
永井 望香
稲田 月子

神野保育所

所長 田中真寿美
岡田 茂子
田中 恵子
古村 佳子
西崎 芳子

田村保育所

所長 辻田 典子
尾崎 厚子
藤野 雪子
岡田 節子

こうりゅう保育所

所長 野村美保子
川口 匡美
永井ゆみ子
小谷 伸子
小国 千鶴
中島 康乃
寺田 浩子
藪下 和栄
島貫 理美
林 あゆみ
小森 路子
土肥 都子
柴田真美子

消防本部

消防長 山本 邦昭

消防署 〒62-0119

署長 中西 定征

網野分署 ☎72-0119

分署長 安達 保男
(警備1係)

吉岡日出圭 田家 彰浩
梅田 雅弘 木下 哲也
岩瀬 章二 井上 忠司
藪下 茂幸

(警備2係)

副分署長 西村 均 安田 直樹
小森 英志 田宮 恭志
中西 孝文 中西 彰彦
富田 良

(予防係)

副分署長 井上健仁郎

久美浜分署 ☎82-0119

分署長 辻 正則
(警備1係)

副分署長 末次 正博 中西 則昭
山添 勝弘 荻野 寿彦
池本清一郎 指田 竜
舩越 昇

(警備2係)

濱野 泰一 吉岡 寛
川戸 一太 村野 二郎
木村 雅弘 吉岡 徹也
野村 和孝

竹野川分遣所 ☎75-0119

分遣所長 才本 茂
(警備1係)

副分署長 河村 安英 中村 一隆
中田 和之 山本 景一
今井 大祐

(警備2係)

吉岡 昌俊 渡邊登世浩
永岡 晃 北垣 勝
木下 夢大

本署

消防課 ☎62-0119

課長 浅田 武士
(消防1係)

副課長 小牧 文麿 横山 文明
増田 淳 沖田 護
山下 良之 大澤 友成
堀江 正男 岩田 善雄
松本 欣也 平井 信也
山本 秀之

(救急1係)

山添 敏弘 大森 茂
(消防2係)

副課長 吉田 件昨 吉岡 浩
金子 博文 小西 圭介
中村 猛 矢谷 正利
安井 英人 日下部宣仁
松本 努 辻村 昌宏

(救急2係)

坂井 和正 和田 英樹
(庶務係)

大下 佳宏

指令室

室長 滝野 徳行
(指令1係)

副室長 松本 正紀 池田 弘幸
中西 直行
(指令2係)

芦田 重行 辻 正男
金久 昌和
(指令3係)

副室長 上田 幸二 井上 一彦
吉岡 穰

予防課 ☎62-5119

課長 藤原 義幸
(予防係)

副課長 奥田 直人 上田 一郎
廣野 克巳 中山 晶夫

消防本部 ☎62-8119

次長 久下 一雄

総務課 ☎62-8119

課長 山副 隆司
副課長 松尾 秀行
(庶務係)

浅田 智成 池口 直弘
山形 昭裕

管理課 ☎62-8129

(管理係)

副課長 河野矢 秀
(企画係)

安川 郁夫

京丹後市役所 電話番号

京丹後市役所 代表番号 ☎69-0001 FAX69-0901

庁舎名	部・課名	直通電話	
峰山庁舎	議会事務局	☎69-0010	
	会計課	☎69-0020	
	監査委員事務局	☎69-0030	
	企画政策部	秘書広報課	☎69-0110
		企画推進課	☎69-0120
	総務部	総務課	☎69-0140
		職員課	☎69-0150
		財政課	☎69-0160
		財産管理課	☎69-0170
		税務課	☎69-0180
医療事業部	地域医療課	☎69-0360	
福祉事務所 ☎69-0300	保健福祉部	生活福祉課	☎69-0310
		障害者福祉課	☎69-0320
		高齢者福祉課	☎69-0330
		子育て支援課	☎69-0340
		健康推進課	☎69-0350
大宮庁舎	生活環境部	市民課	☎69-0210
		医療保険課	☎69-0220
		環境推進課	☎69-0230
	農林部	農業振興課	☎69-0410
		農村整備課	☎69-0420
		林業振興課	☎69-0430
	教育委員会	教育総務課	☎69-0610
		学校教育課	☎69-0620
		社会教育課	☎69-0630
		文化財保護課	☎69-0640
	峰山教育分室 (峰山地域公民館内)	☎69-0661	
	大宮教育分室	☎69-0662	
	網野教育分室 (網野体育センター内)	☎69-0663	
丹後教育分室 (丹後庁舎内)	☎69-0664		
弥栄教育分室 (弥栄地域公民館内)	☎69-0665		
久美浜教育分室 (旧久美浜町教育委員会)	☎69-0666		
網野庁舎	企画政策部	情報システム課	☎69-0130
		商工振興課	☎69-0440
	商工観光水産部	観光振興課	☎69-0450
		管理課	☎69-0510
	建設部	土木課	☎69-0520
		都市計画・建築住宅課	☎69-0530
	上下水道部	水道課	☎69-0540
下水道課		☎69-0550	
丹後庁舎	商工観光水産部	水産課	☎69-0460
久美浜庁舎	農業委員会事務局	☎69-0040	

京丹後市の市役所および各市民局等の電話番号は、次のとおりです。
今回、電話器を切り替えたことにより、六つの庁舎(旧町間)がすべて内線電話でつながりました。
新市においては、分庁舎方式で業務にあたりますが、すべてを内線電話で結びたいという

市民のみなさんからの電話によるお問い合わせは、相談に對し、各庁舎間であっても担当課等へ転送することで、ご不便をおかけしない対応を行っていきます。
なお、各課等に直通電話を設けることにより、同番号「六九〇」番を使用していますのでお間違えのないようお願いいたします。

市民局名	課名	直通電話
峰山市民局	地域総務課	☎69-0711
	地域福祉課	☎69-0721
	地域事業課	☎69-0731
大宮市民局	地域総務課	☎69-0712
	地域福祉課	☎69-0722
	地域事業課	☎69-0732
網野市民局	地域総務課	☎69-0713
	地域福祉課	☎69-0723
	地域事業課	☎69-0733
丹後市民局	地域総務課	☎69-0714
	地域福祉課	☎69-0724
	地域事業課	☎69-0734
弥栄市民局	地域総務課	☎69-0715
	地域福祉課	☎69-0725
	地域事業課	☎69-0735
久美浜市民局	地域総務課	☎69-0716
	地域福祉課	☎69-0726
	地域事業課	☎69-0736

中学校

峰山中学校

田中 秀夫
西村 淑子
山本 晴子
荒田 綾子

大宮中学校

石河智恵子
糸井 照雄
梅上 淳司
高尾 朋子
田丸 良子

網野中学校

倉田 健一
大西 弘己

橋中学校

土井 貞雅

間人中学校

山岡 勝巳
稲本久美子

宇川中学校

尾瀬 重一
増田 春美

弥栄中学校

池内 進
形山 好恵

久美浜中学校

松田 直樹
本田美津子
田中 暁子

高龍中学校

原 寿栄雄
瀬戸 睦子
西山 朝美

小学校

峰山小学校

鵜飼 昭好
谷 あつ子

吉原小学校

中村 栄子
田中 信子

五箇小学校

藤村 紀子
田中千江子

長岡小学校

藤村加代子
西田 範子

新山小学校

梅田あや子
長砂 厚子

丹波小学校

田中 繁野
川原 英子

大宮第一小学校

高尾 治良
糸井智佳子
蒲田 早苗

大宮第二小学校

田庭 悦子
今西 佳子

大宮第三小学校

野村 弘和
川竹百合子

網野北小学校

澤 信子

網野南小学校

岩本登志子

三津小学校

松田 笑子

島津小学校

井上 八重

郷小学校

奥谷 泰英

橋小学校

中村 和人

間人小学校

大下 鉄司
大澤 清美

豊栄小学校

林 久雄
井上 敏子

竹野小学校

佐々木友彦
西川 充

宇川小学校

岡野 富治
佐々木博子

吉野小学校

小出 静子
木成八千代

溝谷小学校

河戸 靖子
山本由美子

黒部小学校

東 孝
藤原 緑

鳥取小学校

由良 茂
梅田美由紀

野間小学校

岡田夕カ子

久美浜小学校

山藤 好民
田中可寿子
綱 澄子

川上小学校

佐野 大裕
仲村 幸子

海部小学校

山口 明
小幡 弥生

佐濃小学校

西崎 久男
安田寿美子
吉田 菊子

田村小学校

岡野 康雄
森本由美子

神野小学校

藤原 誠一
本田喜代子

湊小学校

浜崎 晃一
中西 博美

幼稚園

峰山幼稚園

園長 柴田 順子
安達 京子
伊達美知子

網野幼稚園

園長 兵藤 一子
渡利 秀子
野村 圭乃

京丹後市奨学生募集のお知らせ

市内に住所を有する方(就学のため一時的に家族と離れて他市町に居住する方も含みます)で、経済的理由により就学が困難な方に奨学金を支給します。

給付金(返済不用)

月額五千元・一万元

●対象

○学校教育法に定める高等学校および高等専門学校の在学者・進学希望者(月額五千元)

○学校教育法に定める大学、大学院、専門学校等の在学者・進学希望者(月額一万元)

●申請手続き

奨学金給付申請書を教育委員会または教育分室に提出してください。申請書は、教育委員会および教育分室に備え付けています。

●募集期間

四月十二日(月)～四月三十日(金)

●その他

他の給付金を受けている方は、この奨学金は受けられません。(返済義務のある給付金は除きます)

合併前の各町で支給されていた奨学金の取り扱いについては、教育委員会または教育分室にお問い合わせください。

お問い合わせ先 教育委員会教育総務課 (☎69-0610)
 峰山教育分室 (☎69-0661) 大宮教育分室 (☎69-0662) 網野教育分室 (☎69-0663)
 丹後教育分室 (☎69-0664) 弥栄教育分室 (☎69-0665) 久美浜教育分室 (☎69-0666)

(臨床検査)
臨床検査技師長 沖 吉男
 森野 一 藤原 信雄
 藤村 敏明 味田 真一
 服部 静香 野木 晴代
 垣田 徹

(臨床工学)
臨床工学技士長 有田 茂春
 藤原 彰弘 小谷 和久
 幾田 直樹 徳田 英一

(機能訓練)
 岩井 潤 梅田 匡純
 岡野 光朗 徳弘 佳奈
 岸田 純子 小石原彩乃
 森本有香子 山中 隆太

栄養部
管理栄養士長 近藤美保子

地域医療連携室
 蒲田 都子 金森 明子

訪問看護ステーション
管理者 金盛 桂子
 松川 景子
 岩佐 眞知

(6病棟)
 藤田代志子 岸本加津代
 道家美千代 森 登美子
 加藤 弘子 平林さゆり
 佐々木麻里 谷 綾野
 藤田裕美子 松尾 慶子
 大久保栄子 森 眞知子
 三宅 淳子 真駆エリ子
 山本 浩稔 木下真理子
 野口 裕子 倉野 早苗
 北垣さゆり 松本久美子
 浅野 順也

薬剤部
薬剤師長 藤田多佳子 松田扶美子
 堀江 和美 大下倉博美
 小林 肇 石倉 理香

技術部
(診療放射線)
診療放射線技師長 伊熊 庸一
 由良 宗男 城下 克明
 平林 良介 藤原 大輔
 多賀野和政 奥田 裕一

(3病棟)
看護師長 行待恵津子 藤原まり子
 古川 美保 稲岡さとゑ
 山本久美子 入江 弘子
 吉岡いず美 藤原 美香
 奥田 貴代 山副由美子
 寺田智栄子 増 香乃美
 松本 純子 浅野真喜子
 永居久美子 坪倉 年江
 中島 紀子 田中 真弓
 徳本 美香

(5病棟)
看護師長 森岡 絹恵 新井 智野
 由良 浩子 吉岡久美子
 河村よし乃 浪江麻奈美
 石川とよ子 中矢 洋子
 小巻 里織 藤田まゆみ

(5病棟新生児)
 平林ます美 岸田 優子
 松本 薫 田末満由美
 山崎きよ子 吉岡 鈴子

(5病棟助産師)
 坪倉 浩美 田末かつ江
 中村 初美 吉田 弘美
 小谷 典子 平井 玲子
 松川 昭代 吉岡由美子

(中央材料室・カテ室)
 三浦 明美
(人工透析)
看護師長 松田 美鶴 田崎はつみ
 渡辺美佐子 永島 愛
 藤原 睦美 井上かおり
 吉田 昌美

(1病棟)
看護師長 榎並 恵子 徳田こずえ
 大木美奈子 給田 京子
 池田さわ江 中西真理子
 藤原 典子 木下 正子
 吉岡 康恵

(2病棟)
看護師長 田宮 達恵 吉岡 礼子
 井上久美子 梅田まゆみ
 藤原 純子 木村 直美
 小石原典子 島崎 道代
 堀場 友子 安達 里香
 大江 晶子 松島 朋子
 大江 祥子 田中 桂子
 田中 淳子 金森 睦子

課長 行待 清一
課長補佐 蒲田 弘志
課長補佐 吉岡 学 田畑 恵子
 堀江 孝彦 田中 弘人
 今井みどり

看護部
総看護師長 田中 悦子
副総看護師長 森岡 広子
副総看護師長 梅田智恵子
兼外来師長
 (外来)
 今西 明美 山岡田鶴子
 大谷 美鈴 森岡 早苗
 藤本 美栄 小林 吉枝
 岩下百合子 小南 一枝
 沖 笑子 糸井 英世
 故金 和子 田家美智子
 池田ひろみ 長島 美紀
 谷口智恵野
(手術室・中材・カテ室)
看護師長 小谷 浩美
(手術室)
 大下ふみ子 芦田 鈴子
 谷口公太郎 中島 麻矢
 大垣 理絵 山本 理恵
 尾谷 早苗 山本末智子
 井下佐代子

診療部
診療部長兼外科部長 堀 武治
(内科)
医師 堀江 秀樹
(循環器科)
医長 金森 斎修
(消化器科)
部長 山本 康
医師 宮原 健夫
(外科)
医長 内間 恭武
医師 大澤 尚志
(産婦人科)
部長 仙田 享
医師 高橋 仁
医師 津吉 秀昭
(療養科)
部長 鴨井 泰三
(小児科)
部長 田端 泰之
(泌尿器科)
部長 岩田 裕之
副科長 西尾 正一

管理課
事務長 松梨 裕治

弥栄病院

☎65-2003
 病院長兼
 内科部長兼
 循環器科部長
 小屋 光雄
 名誉院長
 山本 昭吾
 名誉院長
 上田 恵一
 名誉院長
 倉持 衛夫
 病院副院長兼
 眼科部長兼
 技術部長
 高原 誠治

(歯科)
 奥田 力 山口 馨
 岸本 浩子 中川 千絵

栄養部
管理栄養士長 野田 康子
 濱田 朝美 中川由美子
 神木 早苗 清水 絵梨

地域医療連携室
室長 富川 美恵 越江 康代

訪問看護ステーション
管理者 小森 弘子
 野田美也子 木下 千里
 川戸美紀子

森本 広美 山口 明美
 松田 瑞江 西村ゆかり
 今井満里子 平林 郁子
 西垣 佳代 山形かおり
 谷口 淨

薬剤部
薬剤師長 岡田 雅文 井上 和子
 和田 昭 中島 哲也

技術部
(診療放射線)
診療放射線技師長 能勢 秀樹
 多田 政広 村岡 康明
 奥田 佳宏

(機能訓練)
 菅村 正吾 平林 達夫
 森垣 達哉 野村 敬義

片田由美子 奥田 直美
 柴田なおみ 藤井恵美子
 能勢 幸恵 多田カオル
 中地由美子 駒沢 良子
 松井きく代 牧野みち子
 三木 路子 土井由美子
 的井 美香 松岡久美子
 森 敦子 岡田美千代
 若松 桂子 岡本小百合
 中村 美紀 長砂 優子
 和田 真希 中地智恵子
 松岡いずみ 辻 優子
 今下 和子 大下真理子
 小松なつ美 本谷やよい
 富田 和子 加治 悦子
 小國ちか子 藪下加代子
 中江美由喜 岡田由美子
 西山 廣子 田中三枝子

看護部
総看護師長 井通 純子
副総看護師長 木下 幸江
看護師長 田中 文子
看護師長 瀬戸奈穂子
看護師長 田中 照代 仲田 夕子
 葉賀 昌子 吉岡 恵子
 小西 隆子 安岡 高子
 奥田 恭子 志村美智子
 藤本 江見 能勢 光子
 安川由香里 大西真由美
 大畠 敦子 吉岡 広美
 仲原みさ子 白岩真寿美
 中村小百合 辻村 明美
 岡崎 裕子 黒崎 郁子
 古川由紀子 辻 弥生
 小幡 純子 野村 郁子

(小児科)
医師 諫山 哲哉
(歯科)
部長 真下 肇
医長 榘 智弘
歯科医師 植西 俊裕

管理課
事務長 清水 義夫
課長 磯田 智子
課長補佐 岡田 良一
 野村 英樹
 小森 教正

診療部
診療部長兼小児科部長 岩見 均
(泌尿器科)
部長 浦野 俊一
(内科)
部長兼診療所長 瀬尾 泰正
医長 田儀 英昭
医長 平松 真
医長 田中 寛之
(外科)
医長 大川 和成
医師 八幡 武司
(眼科)
医師 野宗 研志
(整形外科)
医長 原田 智久

久美浜病院

☎82-1500
 病院長
 奥田 聖介
 病院副院長兼
 技術部長
 赤木 重典

犯罪から子どもを守る

防犯教室

子どもたちが安心して学校に通えるようにと三月十五日、弥栄町の黒部小学校で防犯教室が行われ、黒部・野間小学校全児童と黒部保育所児十六人、保護者など約二百二十人が防犯に対する意識を深めました。

この教室は、全国的に多発している「児童に対する声かけ事案」や「学校施設に対する不法侵入事案」を受けて行ったもので、京都府内の各小学校で毎年実施されています。

教室には、京都府警察本部や網野警察署員が指導にあたり、危険を感じて子どもを一時的に保護する「子ども一〇番の家」の説明等が行われました。またこの日は、警察本部鑑識課から鑑識官



が警察犬二頭を引き連れ、嗅ぎ分け訓練や足跡を追う訓練などを披露。

参加した子どもたちや保護者等は、警察官の説明に耳を傾け熱心に聞き入っていました。

子育て支援の充実目指し こうりゆう保育所完成



久美浜町永留に新しく完成した「こうりゆう保育所」が四月一日から業務を開始。三月十八日には京都府知事(代理)など約五十人が出席し竣工式を行いました。

この保育所は、保育サービスマスターや子育て支援施設の充実を目指し、建設後二十五年以上が経過して老朽化している佐濃、川上、海部保育園を統合して建設したもので、総事業費は約五億一千万円、昨年六月から工事を進めていきました。

新しい保育所の定員は百

二十人で、約六千三百㎡の敷地の北側に鉄骨平屋建て、延べ床面積約千九百九十五㎡の建物をL字型に配置。六

室の保育室や遊戯室のほか、〇歳児(十カ月児)の受け入れを行うための床暖房を完備した「ほふく室」を設置しています。

また、入所前の幼児とその保護者を対象に「子育て講座」や「子育て相談」、親同士の情報交換の場として活用いただける「子育て支援センター」も併設しています。

大宮町のボランティアグループ「スマイルV(ブイ)」(代表・小国光明さん)のみなさんが、三月十六日に大宮町の入道峠で、清掃活動に汗を流されました。

谷底に転がる不法投棄されたゴミを引き揚げる作業は、かなりの重労働。グループのメンバーの奉仕活動のおかげで、清掃後は見ちがえるように美しくなりました。

みなさん、不法投棄は

絶対にやめましょう。

美しいまちは みんなの願い



丹後町の竹野神社で、三月二十八日に「斎宮(いつきのみや)初午祭」が開かれ、多くの人で賑わいました。

午前十時から行われた祭礼では、五穀豊じようや大漁、商売繁盛を祈願。また、竹野地区に伝わり、京都府の文化財に指定されている郷土芸能「竹野テンキテンキ」も奉納され、



春を呼ぶ 初午祭 盛大に

三月十四日、網野町塩江地区の伝統行事「初午祭」が行われました。

二年ぶりの開催となる今回は、春の訪れを感じさせる好天の中、地元の高校生以上の男性約五十人がだんじりを引っ張ったり、かつぎ上げたりして地区内を巡行。大勢の観衆が訪れた漁港内では、まだ冷たい紺碧(こんべ

き)の海の中に入る海上渡御も行われました。この巡行の最大の見せ場は早尾稲荷神社へ続く一六五段の石段上り。普通に上るだけでも息が切れそうになるほど急こう配の石段を、男たちは人間綱になつて「ソーラヤレ、ドッコイドッコイ」の掛け声とともにだんじりを引っ張り上げようとす



あれから77年 今に伝える 丹後震災記念展



丹後一円を襲った丹後大地震から今年で七十七年。震災の記憶は遠いものになってきていますが、自然の力を知り、防災について今一度考える機会として、毎年三月七日の震災記念日にあわせて丹後震災記念展を開催しています。

今年で三十二回目を迎えた記念展は、「大震災が残したものをテーマに三月五日から七日まで峰山地域公民館(旧峰山町中央公民館)を会場に開催。災害を通じて得た教訓を風化させることなく、あの日を忘れず、あの日から学んでいただこうと、震災の様子を伝える当時の新聞や火災により一面焼け野原になった写真等、貴重な資料が数多く展示され、来館者は災害の恐ろしさを改めて感じていました。

丹後大震災は、昭和二年三月七日午後六時二十七分に、網野町郷付近を震源にしたマグニチュード七・三、震度六相当の地震が発生し、被害は丹後一円に及び、峰山町では、千四百六十二人の方が亡くなられました。

「てんきてんき丹後」で 交通事故遺児のための 募金を呼びかけ

片西駅長から地酒を進められる
長門裕之さん



三月十七日、KBS京都「かたつむり大作戦」の取材で、俳優の長門裕之さんが丹後町の道の駅「てんきてんき丹後」の魅力を体験し、チャリティ募金を呼びかけました。

長門さんは丹後の地酒を堪能し、来店していたお客さんに声をかけ、談笑したり一緒に記念写真を撮影するなどし、「交通事故遺児のためにチャリティ募金を」と呼びかけていました。

案内役を務めたのは片西賀四郎駅長。長門さんに「てんきてんき丹後」の名称の由来などを説明し、みやげ物コーナーで丹後の特産品や地酒を紹介しました。

当日の様子は、四月二十九日(木)、KBS京都で午前九時から午後六時までの特別番組として放映されます。

ウエスタンリーグ公式戦 **サーパス神戸 (オリックスブルーウェーブ)** VS **中日ドラゴンズ**

◎4月24日(土) 午後1時 試合開始
25日(日) 正午 試合開始

◎場 所 峰山総合公園 峰山球場

内野席	大人(中学生以上)	1,300円(当日 1,500円)
	子ども(小学生)	500円(当日 700円)
外野席	大人(中学生以上)	600円(当日 700円)
	子ども(小学生)	300円(当日 400円)

峰山の春の風物詩ウエスタンリーグ公式戦。今年のカードは「サーパス神戸VS中日ドラゴンズ」の二連戦です。迫力あるプロスポーツの醍醐味をぜひ味わってください。ゲームコーナーや模擬店も用意してみなさんのお越しをお待ちしています。

前売券は、メイン総合案内所、峰山駅キヨスク、教育委員会各分室等で販売しています。

くみはま交流わ・わ・わまつり

かぶと山公園まつり (かぶと山公園)
1万人のフリーマーケット (浜公園)

5月3日(祝)
午前10時～午後4時

和・話・輪の3つの『わ』をテーマに、「人と人との交流」・「人と物の交流」・「地域と地域の交流」を目的に、毎年5月3日(祝)に行い、久美浜の春のイベントとして好評をいただいています。

かぶと山公園まつりでは、親子で楽しめる参加型イベントやステージショー、特産品がもらえるビンゴゲーム等の催し。また、浜公園での「1万人のフリーマーケット」は、丹後、但馬地方はもとより京阪神方面から200を超える店舗が出店。衣料品や靴をはじめ農産物等の多彩な商品がずらりと並びます。

ぜひ、ご家族そろってお越しください。

発行/京丹後市役所 編集/秘書広報課
〒627-8567 京都府京丹後市峰山町杉谷889
☎0772-69-0001 FAX0772-69-0901
ホームページ <http://www.city.kyotango.kyoto.jp>
E-mail hishokoho@city.kyotango.kyoto.jp

人口のうどき

男	31,838人
女	34,511人
計	66,349人
世帯数	21,773
(4月1日現在)	